

【就労検討会 令和6年度活動報告(令和7年1月現在)】

1. 就労検討会の開催 10 回開催(年 12 回開催予定)

毎月進捗確認を行いながら開催することができた。

昨年度より、各研修を担当制とし、就労検討委員が中心となり企画・運営を行った。

検討会内で課題として取り上げられた「高齢期の障害者支援・社会参加」について、地域共生社会推進課と基幹型地域包括支援センターとの意見交換を2月に予定し、現場の課題について分野を超えて話し合う機会とする。

2. 合同意見交換会

令和6年8月20日(火)18時00分～20時00分 参加者:73名

各検討会と関係機関同士の話し合いが複数回見込まれたため、障害福祉サービス事業所全体での顔の見える連携を目的として開催した。

就労としては、今後も継続して開催していきたいと考える。児童分野からは18歳以上の先が見え、就労分野からは、18歳未満療育支援の現場を知れ、そこに教育現場の意見も入り、非常に有意義な会議となった。来年度は生活の場であるグループホームの参加も検討いただきたい。

3. 就労定着支援実践報告会

日 時:令和6年12月16日(月) 17:30～19:00

目 的:就労定着支援を利用した事例を通じて、課題の把握や課題解決への取り組みを共有する。利用者数を増やす。

参 加 者:25名

参加機関:就労事業所、相談支援事業所、特別支援学校

※全事業所からの実践報告が終了し、ある程度事業の周知が図れたため、報告会は今年度で終了とする。

4. ディーセントワーク委員との意見交換会

日 時:令和6年10月29日(火)16:00～17:00

目 的:一般就労先の職場理解や定着について意見交換を行う。

参 加 者:ディーセントワーク委員、就労検討会等 10名

5. 就労移行支援事業所意見交換会

日 時:令和6年11月18日(月)16:00～17:30

目 的:事業所同士の連携を図り令和7年度開始予定の就労選択支援事業に取り組む。

参 加 者:10名

6. 農福連携研究会への参加

高知市農福連携研究会:16 名

今年度より, 高知市農福連携研究会と就労検討会の連携強化を図る目的として, 就労検討会として担当者の参加を行うこととなる。

7. サビ管ネットワーク検討会 奇数月開催(年6回)

目 的:活動を通じ, サビ管自身の課題解決能力や資質向上を目指す。

今後は共通の困り事から地域の課題を掘り起こし, 就労検討会へ挙げる。

参 加:西部ブロック, 南部ブロック, 東北ブロック(今年度立ち上げ)

※就労検討委員の事業所を中心に参加事業所を増やしていく予定。

内 容:地域毎に就労サービス管理責任者が集まり,

各事業所の困り事の共有や解決に向けた情報提供等を行う。

活 動 例:事例検討・事業所見学・交通ルール教室開催等